

被ばく低減対策好事例集

場 所		分 類		G 5	番号	28-19	
原子炉建屋内	RB	G 5	1				時間
タービン建屋内	TB		2				距離
R ZONE	R		3				遮へい
Y ZONE	Y		4				線源の除去
G ZONE	G		5				遠隔、ロボット化
その他 ()	Z		6				汚染拡大防止
			7	その他			
内 容		ドローンによる傾斜地地形測量					
作業部位		敷地内傾斜地					
概 略		法面補修工事に先立つ測量作業を、人力からドローンによる航空写真で実施する方法に変更した。					
評 価 (定性 定量)	効 果		対策前	対策後			
		被ばく線量(mSv)	13.5	0.5			
		人工数(人日)	270	24			
事例詳細		<p>対策前 数名で法面に親綱アンカーを設置し安全対策を取ったうえで、測量を実施していた。 (作業期間・・・約30日間)</p> <p>対策内容 ドローンを使用することにより、基準点測量、ドローン操作のみの対応となり、作業期間短縮につながった。 (作業期間・・・5日間)</p>					
							
ドローン本体		コントローラ					